

【議事要旨】

会 議 名	令和5年度第5回港区指定管理者選定委員会
開 催 日 時	令和6年1月9日（火）午後1時30分から午後3時00分まで
開 催 場 所	庁議室
委 員 員	■出席者 （委員長）大澤企画経営部長 （副委員長）湯川総務部長、 （委員）西川企画課長、野々山連携協創担当課長、山越財政課長、若杉総務課長 （説明員）金田芝浦港南地区総合支所管理課長、鈴木学務課長、篠崎教育指導担当課長 ■欠席者 （委員）江村契約管財課長
事 務 局	企画経営部企画課
会 議 次 第	審議事項 （1）指定管理者の公募について ・ 伝統文化交流館 【資料1】 ・ しばうら保育園、しばうら保育園分園 【資料2】 ・ 箱根ニコニコ高原学園 【資料3】 ・ みなと科学館 【資料4】
配布資料 （本施設に係るもの）	資料● 指定管理者公募に当たってのこれまでの課題への対応 資料●-2 指定管理者公募要項（案） 資料●-3 第1次・第2次審査採点表（案） 資料●-4 指定管理者選考委員会委員名簿（案） 資料●-5 第三者評価結果報告書 資料●-6 令和4年度指定管理施設評価票
会議の結果及び主要な意見（本施設に係るもの）	
（意見者） 金田課長 山越課長 金田課長 若杉課長 金田課長	（1）指定管理者候補者の公募について ・ 伝統文化交流館 （資料について説明） 公募要項3ページに記載している過去の収支は、令和2年度と令和3、4年度で収入、支出ともに大きな差がある。コロナの影響が大きいと思うので、制限があったり、平常の運営ができなかったということが分かるように、理由を記載した方がよい。 令和2年度はコロナの影響で2か月休館していた時期があるので、その旨記載する。 令和2年度から令和4年度の支出の実績で、修繕費、事業運営費、施設管理経費の金額が大きく変わっているので、誤りがないか再度確認して欲しい。 承知した。

湯川部長	本施設は伝統文化を通じた区民の相互交流を促進し、地域の活性化を目指すという目的で設置され、応募する側にとっても難しい施設だと思うが、設置目的をきちんと事業者理解してもらえるか。また、広く事業者に応募してもらう工夫はあるか。
金田課長	歴史的建造物を利用して、伝統文化を継承しつつ地域コミュニティを活性化するというので、単純なコミュニティの醸成が目的の施設ではないので、説明会で丁寧に説明していく。また、募集については、HP、SNS を使って積極的に周知する。
湯川部長	条例に本施設の事業として、「伝統文化の継承に資する活動に関する事」と規定されているが、どの審査項目で審査するか。
金田課長	第一次審査表の3基本方針等(1)の基本的運営方針の中や4事業運営計画(1)②伝統文化団体との協働による活動の項目で、評価する。
湯川部長	第三者評価のさらなる改善が望まれる点で「伝統を文化を、今に伝える」より一層の取組みに期待したい」と記載されているので、この部分を審査項目に入れるべきではないか。
金田課長	承知した。第一次審査表に追記する。
大澤部長	来館できない利用者等へのデジタル技術の活用によるサービス提供をしたいとのことだが、具体的にどのようなことか。
金田課長	本施設で実施するイベント、例えば歴史講座などをオンラインで発信することを想定している。
野々山課長	外国人観光客を誘致するための具体的取組の提案を応募事業者に求めているが、必要な項目か。
金田課長	外国人に日本の伝統文化を伝えたいと考えており、それは施設の一つの役割であるため必要な審査項目である。
野々山課長	前回の選考委員会委員と重複する外部委員はいるのか。
金田課長	坂倉氏、若林氏は前回と同じで、岩崎氏は区民センターの選考委員である。
大澤委員長 (全員)	他になければ、本件については了承でよろしいか。 異議なし。
鈴木課長	・箱根ニコニコ高原学園 (資料について説明)
大澤部長	選考委員会委員は内部委員が2名だが、両方とも学校教育部の職員である。本施設は社会教育活動での利用も想定されているので、教育推進部から1人選出してもよいのでは。
鈴木課長	施設の改修等も控えており、まずは学校教育が主眼であるとして学校教育部から2名選出した。
湯川部長	今回の公募に関する提案で改修に関する審査はあるのか。
鈴木課長	今回の選考では改修に関する事は審査に含まれない。

湯川部長 鈴木課長	改修後の施設の管理は現行の管理と変わることはあるのか。 変わる可能性はある。
湯川部長 鈴木課長	自然体験活動を中心とした自主事業の更なる促進を提案で求めているが、自然体験活動はニコニコ学園の主要な役割だが、これを提案事業ではなく、自主事業として提案させるのはなぜか。 主な利用者は学校なので、基本的にメニューは学校で考えているが、事業者には自主的にノウハウを活用してプラスアルファの部分を担ってもらいたいと期待しているが、改めて整理する。
湯川部長 鈴木課長	デジタル技術での省力化は具体的にどのようなことを想定しているのか。 支払や会計処理でのシステムの活用など指定管理者にシステムを用意してもらうことを想定している。
野々山課長 鈴木課長	学校利用ではない利用者への提案、評価基準はあるのか。 第一次審査採点表 5(5)に社会教育活動団体の利用について審査項目を設けている。
若杉課長 鈴木課長	第一次審査採点表 5(1)は具体的にどのようなことを想定しているのか。 近隣の施設や箱根町のイベント、また現地の観光協会などと連携し、情報を収集、蓄積し、提供してもらうことを期待している
大澤委員長 (全員)	他になれば、本件については了承でよろしいか。 異議なし。
篠崎課長	・みなと科学館 (資料について説明)
湯川部長 篠崎課長	リピーターを増やすための提案を求めるとあるが、漠然とした提案を求めるのではなく、具体的なターゲットなど区の考え方を明確に伝え、きちんと評価できるようにした方がよい。 承知した。
湯川部長 篠崎課長	選考委員会委員に中学校長が入っているが、中学生の利用を増やしたいという意図があるのか。 そのとおりである。小学校の生徒は学校のプログラムでみなと科学館に来てもらっているが、中学校に対してのプログラムは弱いと考えている。そこを充実させたい。
大澤部長 篠崎課長	1 回目の来館者が半数以上のため 2 回目以上の来館者数を増加させたいと考えていると思うが、1 回目の来館者が多いというのは評価するところでもある。ネガティブな印象にならないように書き方を工夫した方がよい。 承知した。

野々山課長	講座予約が電話受付のみになっているのが課題とのことだが、今からでも対応できそうだがどうか。
篠崎課長	今もメールで予約を受け付けているが、一通ずつメールを確認して対応しているので、人を介さずシステムだけで完結するような予約システムの提案などをしてもらえればと思っている。
山越課長	公募要項に記載している基本事業で、学校の理科教育に関する業務とあるが、基本的な選考基準の中にその内容の記載がないので、入れた方がよい。小学校と中学校別々に提案してもらうのも検討すべきである。
篠崎課長	承知した。
湯川部長	社会人向けのプログラムは何かあるのか。
篠崎課長	平日夜間にアロマプラネタリウムなど社会人向けのプログラムを実施している。
湯川部長	色々な人に向けた提案をもらって評価できればよいと考える。
篠崎課長	承知した。
野々山課長	前回の応募は1社だったが、複数応募があるようにした工夫はあるか。
篠崎課長	前回事業者にヒアリングしたところ応募期間が短く準備できなかったという調査結果がでたので、期間を延ばした。応募期間内にも事業者にリマインドメールを送るなど周知したい。
大澤委員長 (全員)	他になければ、本件については了承でよろしいか。 異議なし。